



2020年6月26日

各位

本社所在地 東京都新宿区北新宿二丁目21番1号
会社名 RIZAPグループ株式会社
代表者 代表取締役社長 瀬戸 健
コード番号 2928 札幌証券取引所アンビシャス
問合せ先 執行役員 鎌谷 賢之
電話番号 03-5337-1337
U R L <https://www.rizapgroup.com/>

(訂正)「2019年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」の 一部訂正について

当社が2019年5月15日に公表した「2019年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正の理由

1-(1)経営成績に関する分析、3-2-(2)報告セグメントの収益及び業績に関する情報において、非継続事業との内部取引の消去漏れによる誤りがありましたので訂正いたします。

2. 訂正の内容

・ 1. 経営成績・財政状態に関する分析 (1)経営成績に関する分析

【訂正前】

(省略)

(美容・ヘルスケア)

(省略)

この結果、美容・ヘルスケアセグメントの売上収益は77,280百万円(前年同期は61,251百万円、前年同期比26.2%増)、営業利益は1,136百万円(前年同期は営業利益6,122百万円、前年同期比81.4%減)となりました。

(省略)

なお、セグメント間の内部売上収益1,510百万円、親会社である当社の管理部門費用等、各セグメントに配賦不能なセグメント利益の調整額4,638百万円があるため、グループ全体としての売上収益は222,500百万円、営業損失9,388百万円となりました。

【訂正後】

(省略)

(美容・ヘルスケア)

(省略)

この結果、美容・ヘルスケアセグメントの売上収益は77,280百万円(前年同期は61,251百万円、前年同期比26.2%増)、営業損失は1,854百万円(前年同期は営業利益6,122百万円)となりました。

(省略)

なお、セグメント間の内部売上収益1,510百万円、親会社である当社の管理部門費用等、各セグメントに配賦不能なセグメント損失の調整額1,647百万円があるため、グループ全体としての売上収益は222,500百万円、営業損失9,388百万円となりました。

・ 3. 連結財務諸表及び主な注記 2. セグメント情報 (2) 報告セグメントの収益及び業績に関する情報
当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

【訂正前】

(単位：百万円)

	美容・ヘルス ケア	ライフ スタイル	プラット フォーム	合計	調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額
売上収益						
外部顧客からの売上収益	76,636	55,174	90,689	222,500	—	222,500
セグメント間の売上収益	643	474	392	1,510	△1,510	—
合計	77,280	55,648	91,082	224,011	△1,510	222,500
セグメント利益又は損失(△)	<u>1,136</u>	<u>△348</u>	<u>△5,538</u>	<u>△4,750</u>	<u>△4,638</u>	<u>△9,388</u>
金融収益	—	—	—	—	—	101
金融費用	—	—	—	—	—	3,111
税引前当期損失(△)	—	—	—	—	—	△12,398

(注) 1. セグメント間の売上収益及びセグメント利益又は損失(△)は、セグメント間取引消去又は各報告セグメントに配分していない全社費用によるものです。

【訂正後】

(単位：百万円)

	美容・ヘルス ケア	ライフ スタイル	プラット フォーム	合計	調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額
売上収益						
外部顧客からの売上収益	76,636	55,174	90,689	222,500	—	222,500
セグメント間の売上収益	643	474	392	1,510	△1,510	—
合計	77,280	55,648	91,082	224,011	△1,510	222,500
セグメント損失(△)	<u>△1,854</u>	<u>△348</u>	<u>△5,538</u>	<u>△7,741</u>	<u>△1,647</u>	<u>△9,388</u>
金融収益	—	—	—	—	—	101
金融費用	—	—	—	—	—	3,111
税引前当期損失(△)	—	—	—	—	—	△12,398

(注) 1. セグメント間の売上収益及びセグメント損失(△)は、セグメント間取引消去又は各報告セグメントに配分していない全社費用によるものです。

以 上